

産業建設部 (地域振興課・地域整備課)

- 問** 産業立地促進事業に、旧学校施設の有効活用を図るため測量業務を行うとされている。どこの学校か問う。
- 答** 旧東中学校の測量を予定している。しかし、他の旧学校跡地についても今後企業等から相談があれば優先すべきこともあり、臨機応変に対応していきたい。
- 問** 再生可能エネルギー導入に向けた検討内容と併せ、太陽光発電に係る条例設置に向けた状況、また住民の意見を聞くことについて問う。
- 答** 地域再生可能エネルギー導入では太陽光発電と風力発電を検討している。令和4年度に再生可能エネルギーゾーニングマップを策定する予定である。それに合わせて、太陽光発電に係る条例設置について担当部署で検討している。住民の意見については、地域の合意形成を図るための住民参加型ワークショップ等を実施する中で聞いていく。
- 問** 獣害対策について、捕獲活動の負担軽減を図るため、個体処分施設の検討を進めることとされているが、令和4年度の取り組みを問う。
- 答** 個体処理する施設について、本町に向いている施設を検討するとともに、先進地視察を行い、活用できる国の補助金について検討する。
- 問** 「くり農園」の担い手不足で栗園の維持ができないことをうけ、「銀寄バンク」制度が立ち上げられた。状況について問う。
- 答** 令和3年5月に「銀寄バンク」を立ち上げ、貸し出しを希望する方が3件、担い手のマッチングはなかったが、問い合わせは多数あり、今後も制度を継続していきたい。

教育委員会 (学校教育総務課・生涯学習課)

- 問** コロナ禍の中、保護者の経済的負担の軽減を図るため令和2年度・3年度は国の臨時創生交付金により学校給食費の無償化が行われた。今後も国の補助金措置、過疎地対策事業債の活用も含め、令和4年度の学校給食無償化の取組みについて問う。
- 答** 令和4年度の給食費の無償化の可否については、国の予算が繰越しとなったと聞いているが現時点では何も決まっていない状況で、現在徴収する準備を進めている。
過疎地対策事業債に係り本年9月の事業計画を進めるにあたり担当課と協議し進めていきたい。
- 問** 豊中高校能勢分校への町外からの入学予定者、その内、里山ファミリー事業を活用する生徒数、また、町政運営方針には里山留学制度を充実し里山留学生を迎える体制づくりを強化するとしているが、対策について問う。
- 答** 豊能町から3人、その他13人、内、里山留学は4人、(能勢中学校から20人で総数36人)、令和4年度の里山ファミリーの中で、留学生2人を受け入れるオーナーと食事を提供する方との役割分担で半寮的な受け入れ事例がある。このケースのように様々な協力のもとに広がっていく可能性があると考えている。
- 問** 成人式を改め「20歳のつどい」(仮称)として予算化されているが、4月1日から18歳の方が成人を迎える。大人になった自覚や社会的意識を高めるための行事とかは行わないのか問う。
- 答** 大阪府下では全て20歳で成人のつどいを行うことになっている。町も20歳の方には20歳のつどいの案内を送っていく。成人年齢が18歳になり18歳19歳の方には大人としての意識を高める通知を送ってきたい。
- 問** 以前から要望の上がっていた名月グランドの、トイレ改修工事の内容を問う。
- 答** トイレの洋式化に重点を置いて改修を予定している。現在、男女各3基から各2基になるが利便性の向上を図りたい。

併せて、委員会に付託された「能勢町放課後児童クラブに関する条例の一部を改正する条例」について内容を審議し、質疑の後、討論は無く、採決の結果賛成多数で可決すべきものと決定しました。

引き続き3月17日に委員会を開催し、「能勢町国民健康保険条例の一部を改正する条例」、「能勢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」及び、「令和4年度能勢町国民健康保険特別会計予算」、「令和4年度能勢町後期高齢者医療特別会計予算」、「令和4年度能勢町介護保険特別会計予算」、「令和4年度能勢町国民健康保険診療所特別会計予算」、「令和4年度能勢町農業集落排水事業特別会計予算」、「令和4年度能勢町下水道事業特別会計予算」、「令和4年度能勢町水道事業会計予算」の内容を審議し、質疑の後、討論はなく、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。